

## 2. 始動（別途エンジン取説もお読み下さい）

### ① オイルおよび燃料について（納入時には注入済みです）

- A エンジンを作動するには次のものがが必要です。  
汚れていない高品質のエンジンオイル。  
容器にA. P. I. 分類SE・SF・SG級と書かれていることを確認してください。  
通常はSAE30又はSAE10W-30オイルをご使用ください。  
エンジン・クランク・ケースに上記のオイルを口元いっぱいに入れてください。
- B 油圧タンクの注入口キャップをはずします。VH-2200・2600の場合タンクの容量は20リットルです。（H-800は4.8ℓ、VH-1500は10ℓ、VH-3400は35ℓ）油圧タンクに油圧作動油32<sup>®</sup>を注入口キャップより約2.5cm下まで入れます。
- C エンジン燃料タンクに新しくきれいな自動車用無鉛ガソリンをいっぱいに入れてください。あふれさせないでください。ガソリンをこぼしてしまった場合は、完全に蒸発するまで待つてから作業を続けてください。

- ② エンジンを始動させるには、スイッチをONにします。チョークとアクセルレバーを始動位置にセットします。始動グリップを握り素早く引きます。必要であれば繰り返し引きます。エンジンが始動して、暖まり始めたら、チョークをゆっくりと戻します。エンジンが一旦暖まれば、再び始動させるのにチョークを使わなくてもよいこともあります。エンジンを停止させるには、アクセルレバーを低速にしてスイッチをOFFにします。

- ③ スライド板とビームの間の磨耗を防ぐために、メインビームの両サイドにグリースを毎回補給して下さい。

